

〈キャッチフレーズ〉
笑顔いっぱい
伸び伸びと

小学部通信

- ・元気に活動する児童
- ・喜んで取り組む児童
- ・みんなと仲良く遊ぶ児童
- ・自分のことは自分でする児童

宮城教育大学附属特別支援学校

令和3年6月18日（金）NO. 10



「おてつだいをしよう」 今週も頑張りました！



今週も引き続き、家庭でも取り組めるお手伝いの学習に取り組みました。どの学級でも、一つのお手伝いについて繰り返し取り組むことで、定着を図りました。子供たちは、前回活動したことがしっかりと身に付いてきていて、回数を重ねるごとに自信をもって取り組む場面が多く見られるようになってきました。今後も、日々のお手伝いにつなげていけるよう少しずつチャレンジさせていただければ幸いです。

ふたば

食器を並べたり配膳したりするお手伝いの練習に取り組みました。先生の話聞いて、手本通りに置くこと、置くときには音を立てないように静かに置くことを頑張りました。自分の分だけではなく、友達のお盆に置く活動もしました。



わかば

掃除機の掛け方のお手伝いの練習では、腕だけではなく、足もしっかりと動かすと上手に扱えることを学びました。食器の配膳と下膳では、手本と同じように箸や皿などを置くことを頑張りました。



あおば

おやつをお皿に乗せたり、配膳したりするお手伝いの練習に取り組みました。トングを使ってお菓子を皿に乗せること、店員さんのようにお客さん（友達）の机にお菓子の乗った皿を配ることなどを頑張りました。



附属小学校3年生との交流会をしました～わかば学級～

11日（金）に、わかば学級では、附属小学校3年生とのリモート交流を行いました。自己紹介をし合ったり、これからお互いに七夕の吹き流しを作って紹介し合うことを決めたりしました。附小さんからの問い掛けに元気よく返事をしたり、手を振ったりして応えるわかば学級の子供たち。とても楽しそうでした。こちらからは、「たなばたさま」の曲に合わせたダンスを披露しました。終わったあとに「どうでしたか？」と附小の皆さんに聞いてみると、「上手ですね」と褒めていただき、たくさんの拍手をもらうことができ、わかば学級の子供たちはうれしそうでした。



（文責：佐藤 勇太）